

大阪ガス

取扱説明書

ガスファンヒーター

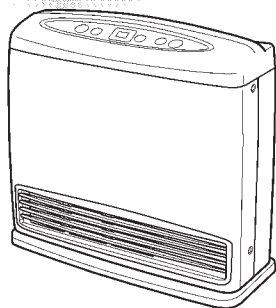
140-9023型

型式 GS-30T1G



このたびは大阪ガスのガスファンヒーターをお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

- ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 別添の保証書とともに、この取扱説明書を大切に保管してください。
- この取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにて再購入してください。





特長

- 室温の変化に応じて、燃焼量と風量を自動的にコントロールします。
- おはよう運転で、暖かくおめざめになれます。
- おやすみ運転で、暖かくおやすみになれます。

もくじ

必ずご確認ください

	ページ
●安全上のご注意	4
●使用上のお願い	9

必ず
ご確認ください

使いかた

	ページ
●初めてお使いになるとき	10
●暖房運転	12
●おはよう運転	14
●おやすみ運転	16
●ロック	17
●日常の点検・お手入れ	18

まず
使いたいとき

必要なときにお読みください

	ページ
●こんなときは	20
●故障かな?	22
●各部のなまえ	26
●仕様・外形寸法図	29
●索引	30
●アフターサービス	31
●大阪ガスのお問い合わせ先	裏表紙

もし
必要なとき

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見誤って誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

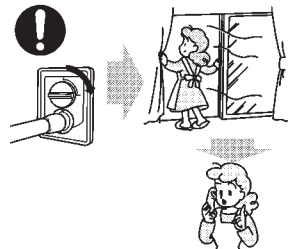
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

危険

ガス漏れ時のご注意

ガス漏れに気付いたときは、ガス栓を閉め、窓や戸を全開にし、もよりのガス会社へ連絡する

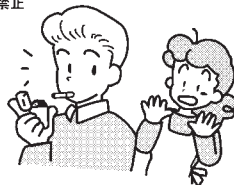


そのままにしておくと、引火し、爆発・火災の原因となります。

ガス漏れ時は、絶対に火をつけたら電気器具のスイッチの「入・切」などはしない



火気禁止

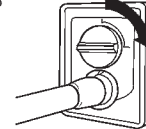


引火し、爆発・火災の原因となります。

警告

もし異常がおこったら

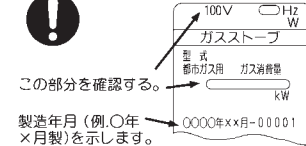
異常な燃焼、臭気、異常音が感じられたときや地震、火災などの場合は、ガス栓を閉じる



そのままにしておくと爆発や火災の原因となります。
●販売店またはもよりのガス会社ご連絡してください。

ガス種・電源について

必ず本体裏面の銘板に表示のガス種・電源を使用する



この部分を確認する。

製造年月(例:〇年×月製)を示します。

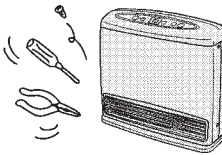
他のガス種・電源を使用すると機器が正常に作動しなくなり、異常燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因となります。

修理・分解・改造をしない

お客様ご自身で修理・分解・改造をしない



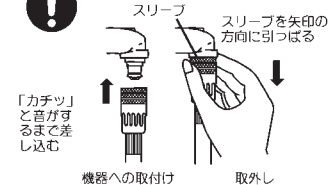
分解禁止



火災や機器故障の原因となります。
●修理はお買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご相談ください。

ガスコードについて

必ず当社指定のガスコードを使用する(確実に接続する)



「カチッ」と音がするまで差し込む

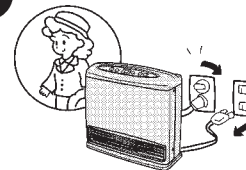
機器への取付け

取外し

確実に接続されていないとガス漏れが生じ、爆発や火災の原因となります。

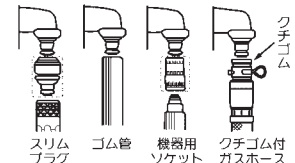
長期間使用しないとき

旅行など長期間使用しないときは、ガス栓を閉め、電源プラグを抜く



そのままにしておくと、火災の原因となります。

スリムプラグ・ゴム管・機器用ソケット・クチゴム付ガスホースは使用しない



ガス漏れが生じ、爆発や火災の原因となります。

必ず
ご確認ください

警告

電源コード・プラグについて

コンセントや配線器具の定格を超える使い方やAC100 V以外での使用はしない



たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしない



ぬれ手禁止



感電の原因となります。

電源コード・電源プラグを破損させるようなことはしない



傷つけたり、加工したり、熱器具(高温部)に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたりしない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグをもって抜く



コードを引っばると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となります。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまること、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

ご使用について

1時間に1回、1分間程度換気をする



酸素が不足すると不完全燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因となります。(また、換気は結露を予防します。)

使用後は必ず消火する



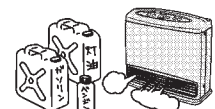
そのままにしておくと、火災の原因となります。(運転したまま外出しない。)

温風を長時間身体に当てない



低温やけどの原因となります。(特にお子様やお年寄り、身体の不自由な方には十分注意する。)

ガソリン・ベンジン・灯油など引火のおそれのあるものを近くで使用しない

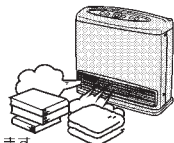


火災の原因となります。

燃えやすいものを近くに置かない

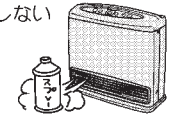


・樹脂製品
・本
・タオルなど



火災の原因となります。

スプレー缶を温風の当たる場所に置かない、使用しない



熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発の原因となります。

温風吹出し口・エアフィルターをふさがない、また紙・布・異物などを入れない



異常燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因や、火災の原因となります。

ガスコードについて

ガスコードの上に物をのせたり、機器に触れさせたりしない



ガスコードが破損し、ガス漏れが生じ火災の原因となります。

ガスコードは継ぎ足したり、壁・天井などを通したりしない



接続部からガス漏れが生じ火災の原因となります。

注意

ご確認ください

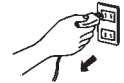
点火、消火の確認のほか、使用中もときどき正常に燃焼していることを燃焼ランプで確かめる



確認を怠ると、万一異常が発生したとき早期に見えなくなります。

点検・お手入れについて

点検・お手入れは、スイッチを「切」にし、機器が冷えてから電源プラグを抜いて行なう



機器内部が高温になり、やけどやけがの原因となります。

ご使用について

機器の上には腰をかけない



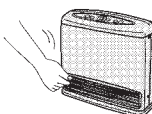
やけどやけがの原因となります。

暖房運転したまま移動しない



転倒によるやけどのおそれや、ガスコードが折れて不完全燃焼の原因となります。

温風吹出し口のルーバーの角度をむりに変えない



床やじゅうたんなどの変色の原因となります。

必ず
ご確認ください

⚠ 注意

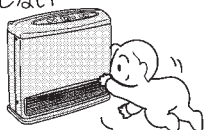
ご使用について

機器の上にコップや花瓶などをのせない



機器上部は不安定なため、落下してやけどやけがの原因となります。

使用中・消火直後は、温風吹出し口付近に手を触れたり、指や鉛筆などを入れたりしない



やけど・けがの原因となります。
(特に小さなお子様がいるご家庭ではご注意ください。)

掃除などで故意に水をかけない



水ぬれ禁止

感電の原因となります。



エアフィルターを外したときは、機器内部に触れたり、指や鉛筆などを入れたりしない



やけどやけがの原因となります。

衣類の乾燥など暖房以外の用途には使用しない



火災の原因となります。

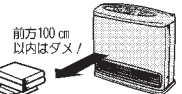
燃焼中、電源プラグを抜いての消火はしない



機器が過熱し、やけどや機器変形の原因となります。

床面変色について

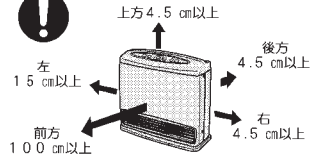
温風吹出し口の前にものを置いたり、機器の後面（エアフィルター部）をふさがない



機器が過熱し、やけどや機器故障の原因となります。また、床やじゅうたんなどの変色やひびわれの原因となります。

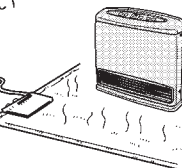
ご使用場所について

機器と周囲とは十分な距離を設ける
(壁面・家具・カーテンなどは離す)



十分な距離を確保しないと、火災や機器過熱によるやけどの原因となります。

電気カーペット・温水マットの上には設置しない



機器の重みで、電気カーペット・温水マットが故障する場合があります。また、電気カーペットや温水マットの熱で機器が正しい制御をしないことがあります。

ご使用場所について

毛足の長いじゅうたんなどの上で使用する場合は、丈夫な台の上にのせる



不安定な場所で使用すると床やじゅうたんの変色の原因となります。

棚の下など落下物の危険のあるところでは使用しない



可燃物の落下により火災や機器故障の原因となります。

暖炉など機器が囲まれる場所で使用しない



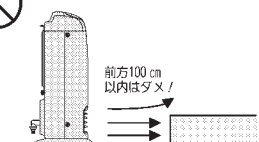
熱がこもり、やけどや機器故障の原因となります。

スプレーや化学薬品・防虫剤などを使用する場所で使用しない



フロンガスや塩素系溶剤は、腐食性ガスの発生により金属がさびたり、健康を害したり、また機器故障の原因となります。

段差のある床面に置かない



温風が当たる部分の変色やひびわれするおそれがあります。必ず機器は水平な所（確実に設置できる所）に設置して使用してください。

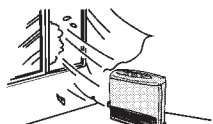
使用上のお願い

直射日光の当たる場所や、高温になる場所に置かない



機器が過熱し、機器故障の原因となります。

強い風の吹き込む所では使用しない



立ち消えの原因となります。

部屋の出入り口など、人の通るところに置かない



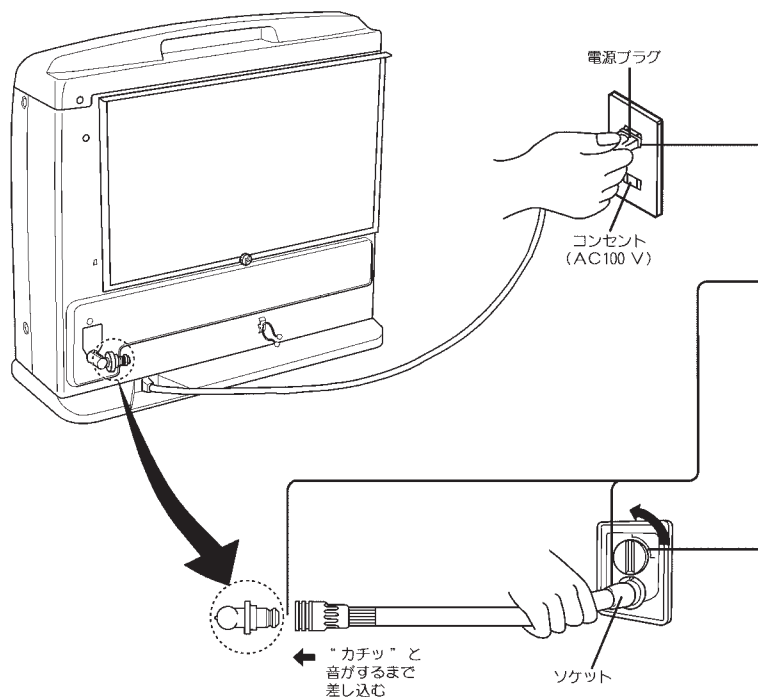
機器が転倒し、機器故障の原因となります。

乾燥室、温室、飼育室など、人の目の届かないところでは使用しない



機器の異常を早期に発見できなくなります。

必ず
ご確認ください

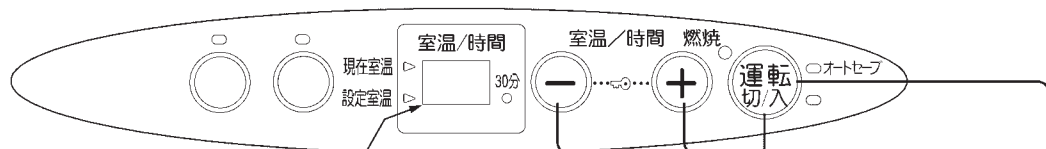
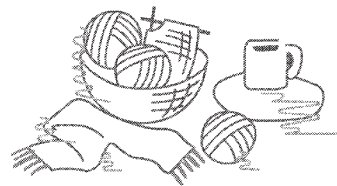


1 電源プラグを差し込む

2 ガスコードを接続する

3 お部屋のガス栓を開ける

初めてお使いになるとき、しばらく使わなかったとき、ガスコードを外したとき、故障表示部が「11」・「12」を点滅する場合があります。この場合、再度運転スイッチを「切・入」してください。



現在室温表示

L (0℃以下)
1~30
H (31℃以上)

設定室温表示

L (10℃)
16~26
H (連続して強燃焼)

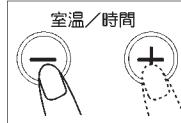
1



押す

- バーナーに点火し、燃焼ランプが点灯します。

2



室温を設定する

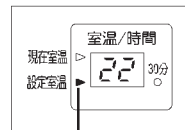
- 設定スイッチを押し、好みの室温に設定します。
- 初めてお使いになるときは、22℃に設定されています。

3



押す

- 消火し、燃焼ランプが消灯します。



点灯

■ オートセーブとは

省エネのため、設定室温までお部屋が暖まったあと、30分毎に設定室温を最大1℃ずつ2回にわたり下げる機能です。(※21ページ)



お知らせ

- 消火後、約2~3分間は
→温風吹出し口より風が出ています。この間は電源プラグを抜かないでください。
機器が過熱し、やけどや機器変形の原因となります。
- 消火後、すぐ運転スイッチを押しても
→しばらく(約30秒)の間、点火しません。
- 一度セットした設定室温は →マイコンが記憶しています。
- 運転しないときは
→電源プラグをコンセントから抜いておくと、約3.0 Wの電気が節約になります。
ただし、設定室温・おはよう時間は解除されるので再度設定してください。



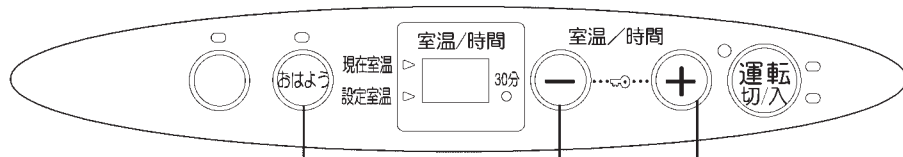
お知らせ

- 現在室温表示は
→機器の感温部付近の温度を表示します。お部屋全体の温度とは必ずしも一致しません。
- 設定室温表示は
→設定スイッチを押すと、自動的に現在室温表示から切り換わります。
(約10秒後に、再び現在室温表示に戻ります。)
- お部屋の構造や外気温などによっては
→設定室温以上になることがあります。(そのときはいったん運転を停止してください。)

まず
使いたいとき

おはよう運転

お好みの設定時間(何時間)後に運転を開始し、1時間後、自動的に消火する 機能です。



準備

- 室温を設定しておいてください。
(※12～13ページ)
- 運転を開始するまでの時間を計算しておいてください。

〔例〕

現在の時刻 〔夜〕午後 10:30

運転開始時刻 〔朝〕午前 6:00

この間は7時間30分なので設定時間は、

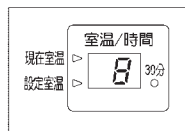
7^{30分}に合せます。

1



押す

- おはようランプが点灯し、デジタル表示部が時間表示になります。
- 初めてお使いになるときは8時間に設定されています。



■ おはよう運転の設定を解除するには

→再度 **おはよう** を押す。

- おはようランプが消灯します。
- 運転スイッチを押してもできます。

2



時間を合せる

- 設定スイッチを押して **7^{30分}** にする。点灯
(30分の設定はランプ点灯によりお知らせします。)

タイマー設定は、30分～24時間の間で30分単位で設定できます。

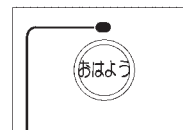
3 設定時間経過後
運転開始

■ 運転中に停止するには

→ **おはよう** を押す。

- おはようランプが消灯します。
- 運転スイッチを押してもできます。

1時間後、
自動的に消火



点滅
(点滅の解除は運転スイッチを押す)

■ 再度使用するときは

→ **運転切入** を押し、

点滅を解除し、

再度 **運転切入** を押す。

まず
使いたいとき



お知らせ

- おやすみ運転中でも
→おはよう運転を設定できます。(※16ページ)
- 暖房運転中におはようスイッチを押すと
→燃焼が停止します。(おはよう待機状態になります。)

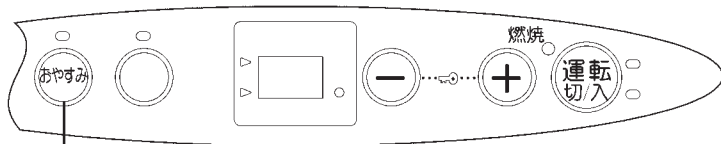
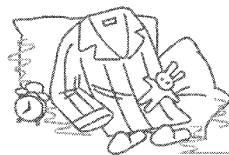


お知らせ

- 設定室温をHにしておはよう運転しても
→H(連続強燃焼)になりません。(自動的に26℃に設定されます。)
- おはよう運転時間(1時間)の時間延長機能はありません。

おやすみ運転

1 時間後、自動的に運転を停止する機能です。



1



押す

- おやすみランプが点灯します。
- 1時間後、自動的に消火します。

※運転停止中におやすみスイッチを押した場合、点火し、運転を開始します。

■ 解除するには

→再度 を押す。

- 運転スイッチを押してもできます。
- おやすみランプと燃焼ランプが消灯します。

おはよう待機中でもおやすみ運転ができます

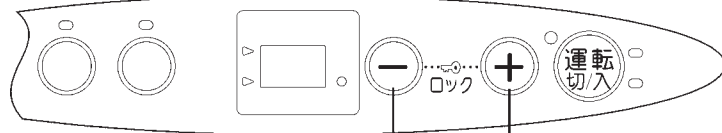


おやすみ運転中でもおはよう運転を設定できます

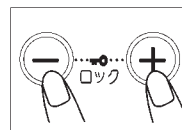


ロック

小さなお子様のいたずらや誤ってスイッチを押しても、作動しないように操作部をロックする機能です。



1



同時に押す

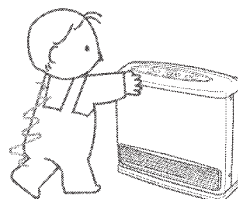
(ロックランプが点灯するまで (約1秒間))

- ロック中は、運転スイッチ「切」操作以外はできません。

■ 解除するには

→再度同時に を押す。

(ロックランプが消灯するまで (約1秒間))



まず
使いたいとき

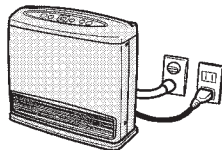
点検・お手入れの前に

- 次項の点検以外は、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社に依頼してください。
- 異常の場合には、22～25ページの「故障かな？」を参照してください。
- 運転を「切」にし、機器が冷えてから電源プラグを抜いてください。



使用ごとに点検してください

- ガスコードは、ガス栓および機器に、きちんと差し込んでありますか。
- 機器の周囲、温風吹出し口に燃えやすいものを置いていませんか。
- 機器の下、エアフィルター、温風吹出し口にほこりがたまっていませんか。
- ガスコード、電源コードがいたんでいませんか。



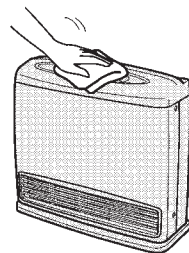
お手入れについて

- 1カ月に1回以上は「エアフィルター」「温風吹出し口」を掃除してください。

お手入れの方法

本体

布などでふきとる

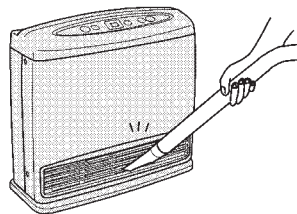


お願い

ベンジン・シンナーなどでふかないでください。

温風吹出し口

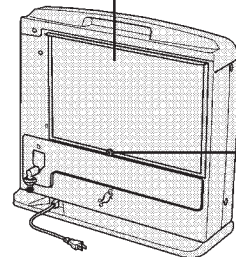
ほこりを電気掃除機などで掃除する



エアフィルター

1. ねじを外し、上方に引っばって取り外す
2. エアフィルターのほこりなどを電気掃除機などでよく掃除する
3. 油などで特に汚れた場合は、中性洗剤でよく洗い、水気をよくはらってから十分に乾燥させる
4. 掃除後、必ずもとの位置に確実にセットし、ねじを締める

エアフィルター



ねじ



お知らせ

- ほこりなどが多量に付着すると室温調節機能や室温表示が正常に働かないことがあります。
- ねじを外すときかたい場合は、④または⑤ドライバーを使用してください。

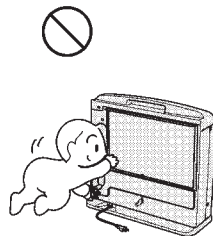
まず
使いたいとき

● 停電時の処置 ●

●再通電時、燃焼ランプ・故障表示部が「00」の点滅をし、対流ファンが回っていることがあります。この場合、対流ファンが止まってから一度運転スイッチを押して点滅が消えたことを確認してから12～13ページの「暖房運転」に従って操作してください。

●使用中停電になったときは、対流ファンが止まり、機器が過熱するため、機器にふれないでください。

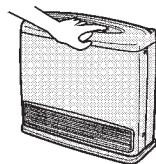
●機器の過熱により、運転スイッチを押しても燃焼ランプ・故障表示部が「14」の点滅をする場合があります。この場合、機器が十分に冷えてから再度行なってください。



● おはよう運転をセッしても作動しない場合 ●

●停電や電源プラグを抜き差ししたために故障表示部が消灯したときは、14～15ページの「おはよう運転」に従ってセッしなおしてください。

●おはよう運転待機中に、強い衝撃があったときは、故障表示部が「03」の点滅をし、おはよう運転を開始しません。この時は一度運転スイッチを押して「03」の点滅を解除し、再度設定してください。

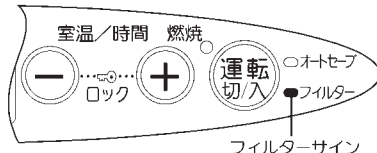


● フィルターサインが点滅したら ●

●運転中にフィルターサインが点滅しているときは、エアフィルターや温風吹出し口にほこりやこみがつまったり、障害物でふさがれたりしているためです。この場合、障害物を除去する。または18～19ページの「日常の点検・お手入れ」に従って処置してください。

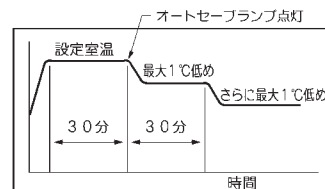
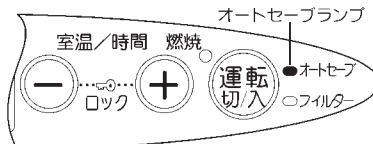
●運転したままほこりの掃除をしても、フィルターサインは消灯しません。いったん運転を停止してください。

●フィルターサインが点滅しているときは、燃焼能力を最大の約半分に絞って暖房運転します。



● オートセーブランプが点灯中は ●

●省エネのため、設定室温までお部屋が暖まったあと、30分毎に設定室温を最大1℃ずつ2回にわたり下げセーブ運転をしています。運転を「入」にする毎にセーブ運転は働きます。



お知らせ

お部屋の構造、外気温などによっては実際に温度が下がらない場合があります。

● 長期間使用しない場合 ●

〔次の手順で行なってください〕

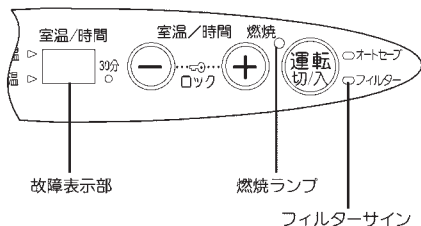
- 運転スイッチを「切」にし、機器が十分に冷えてから電源プラグをコンセントより抜く。
- ガス栓を閉め、ガスコードをガス栓より外し、ガス栓や機器のガス接続口にキャップをする。
- 温風吹出し口と、エアフィルターのほこりを取り除く。
- お買い上げになったときの箱に正しく入れて保管する。
(梱包方法は、箱の上面のイラストを参照してください。なおシートも忘れず使用してください。)

※直射日光の当たる場所や、高温になる場所は避けて保管してください。
(変形・変色防止のため。)

もし
必要とき

故障表示部と燃焼ランプとフィルターサインが点滅したら

このファンヒーターには、お知らせ機能が付いています。



安全装置が作動したとき、23 ページに従って処置をしてください。それでも同じような作動をくり返す場合、運転を「切」にし、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。

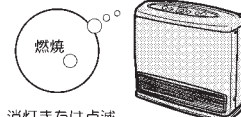
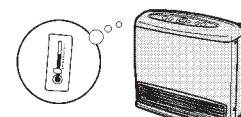
安全装置作動時の表示		
故障表示部	燃焼ランプ	フィルターサイン
03		消灯
11		消灯
12	燃焼 ●点滅	●フィルター 点滅
14		消灯
消灯	消灯	消灯
00	燃焼 ●点滅	消灯

原因	処置方法
燃焼したまま、機器を持ち運んだ。 機器が転倒した。	点検後、再度点火してください。
ガス栓が開きたりない。 ガスの種類が違う。 ガスコード内に空気が入っていた。	
ガス栓が開きたりない。 強い風が吹いていた。	
エアフィルターがつまっている。	エアフィルターの掃除を行ってください。 (エアフィルターの掃除は対流ファンが止まってからさらに2~3分待ち、機器が冷えてから行なってください。)
閉め切った部屋で長時間使用したため、空気中の酸素が減少し、不完全燃焼した。	十分部屋の換気を行ってください。
エアフィルターがつまっている。 温風吹出し口に障害物がある。	エアフィルターの掃除や障害物を取り除いた後、再度点火してください。(エアフィルターの掃除は対流ファンが止まってからさらに2~3分待ち、機器が冷えてから行なってください。)
異常過熱状態になった。	修理が必要です。お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。
電気回路がショートした。	
停電した。 運転中、電源プラグを引き抜いた。	20ページの「停電時の処置」をお読みください。

もし
必要とき



故障と思う前に次の内容に従ってご確認いただき、それでも直らないときや原因のわからないときは、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

現象	ご確認ください
運転（燃焼）しない  消灯または点滅	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがしっかり差し込まれていますか。 ●ガス栓が全開になっていますか。 ●停電していませんか。 ●ガスコードの折れ、曲がりはありませんか。 ●エアフィルターにほこりがつまっていたり、温風吹出し口に障害物はありませんか。 ●ロックがセットされていませんか。 (※17ページ)
部屋の暖まりが悪い 	<ul style="list-style-type: none"> ●フィルターサインが点滅していませんか。 ●エアフィルターにほこりがつまっていたり、温風吹出し口に障害物はありませんか。 ●機器前方100 cm以内に物が置いてありませんか。 ●設定室温が適正な温度になっていますか。 ●部屋の窓や戸が開いていませんか。
ガスのにおいがする	<ul style="list-style-type: none"> ●ガスコードのひび割れ、穴あきはありませんか。 →ガスコードを交換する ●ガスコードの接続が確実にされていますか。

異常時には安全装置が働きます

■ 不完全燃焼をする前に燃焼を停止します	不完全燃焼防止装置
■ バーナーの炎が消えた場合ガスが止まります	立消え安全装置
■ 生ガスの放出を防止します	立消え安全装置
■ 機器が転倒した場合運転を停止します	転倒時ガス遮断装置
■ 機器の温度が異常に上昇した場合ガスを停止します	過熱防止装置
■ 過電流が流れた場合運転を停止します	電流ヒューズ
■ 停電後、再通電時運転を停止します	停電時安全装置

安全装置が作動したとき、23 ページに従って処置をしても、同じような作動をくり返す場合

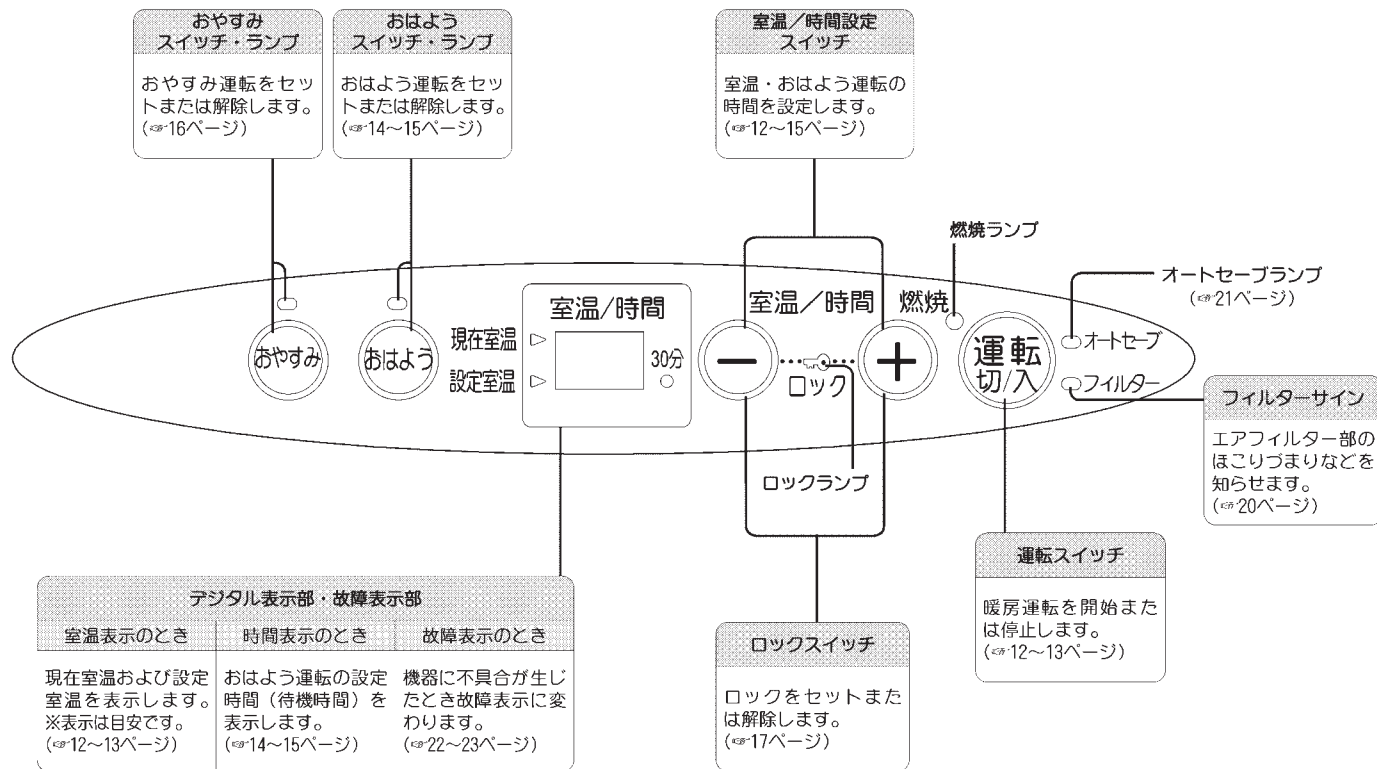
運転を「切」にし、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へ連絡してください。

次のような場合は故障ではありません

現象	理由
はじめて使うときに、機器から煙やにおいが出る	はじめてお使いになるとき、機器に付着した油がこげて、煙やにおいが出る場合があります。しばらくすると自然になくなります。
着火したときに「ポツ」という音がする	着火音で、異常ではありません。
点火・消火直後に「チリ、チリ」という音がする	バーナーが熱により、膨張・収縮するときの音で、異常ではありません。
暖房運転中に「シャー」という音がする	ガスの通過音で、異常ではありません。
運転を「切」にしても、しばらく温風吹出し口より風が出ている	機器内の異常過熱を防止するためです。内部が冷えると自動的に止まります。
スイッチを押しても作動しない 運転スイッチを押しなおしても運転しない（ロックランプ点灯）	ロックがかかっているためです。 (※17ページ)
おはよう運転していたら、自動的に運転が停止した （おはようランプ点滅）	おはよう運転開始の1時間後、自動的に停止し、おはようランプが点滅します。点滅の解除は、運転スイッチを押してください。
故障表示部が「00」点滅する または「00」点滅し、対流ファンが回転する	停電または運転中、電源プラグを引き抜いたためです。(※20ページ)
故障表示部が「16」点滅する	室内温度が約40℃以上で10分間以上になったためです。

もし
必要とき

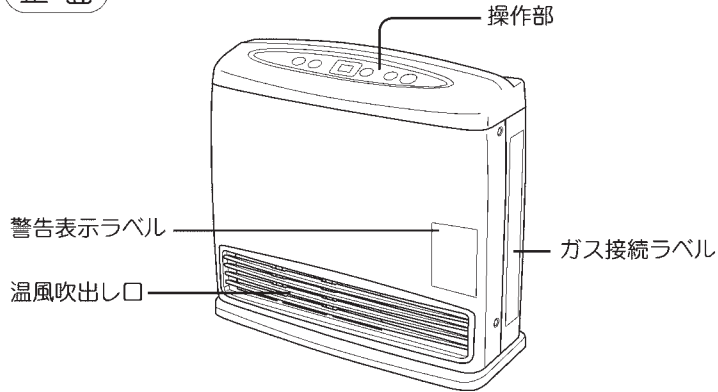
操作部



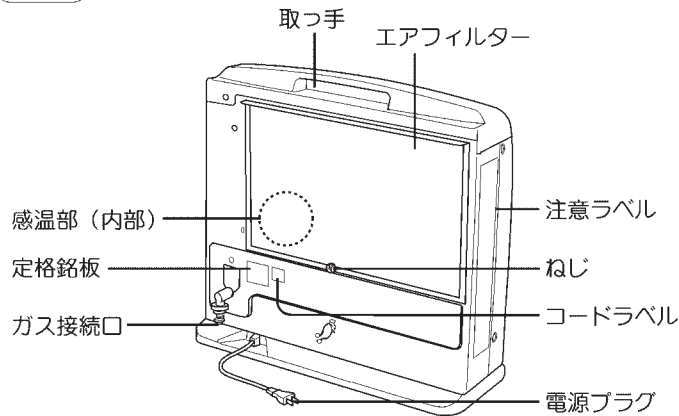
もし
必要なとき

各部のなまえ

正面



後面

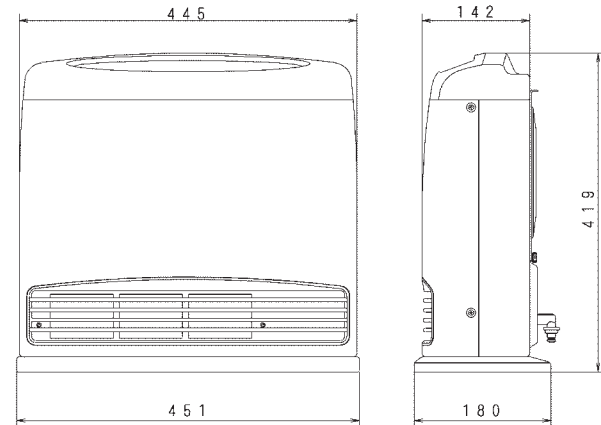


仕様

機種 型式名	140-9023型 GS-30T1G	
項目	都市ガス13A	都市ガス12A
	3.49~0.76 kW (3,000~650 kcal/h)	3.26~0.71 kW (2,800~610 kcal/h)
暖房のめやす (強・定格・弱)	木造9畳まで・コンクリート12畳まで	
外形寸法 (mm) 〔幅×奥行×高さ〕	445(脚部 451)×142(脚部 180)×419	
質量 (kg)	7.8	
消費電力 (W) (50/60 Hz)	26/28	
接続 ガス 電源	コンセント差し込み時 約 3.0/3.0	
	ガスコード(小口径迅速継手)	
燃焼方式	交流 100 V 50/60 Hz (電源コード長さ 2 m)	
給排気方式	ブンゼン燃焼式	
放熱方式	開放式	
点火方式	強制対流式	
安全装置	高圧連続放電点火方式	
安全装置	不完全燃焼防止装置	
	立消え安全装置	
	停電時安全装置	
	過熱防止装置(温度ヒューズ)(過熱防止サーミスター)	
安全装置	電流ヒューズ	
	転倒時ガス遮断装置	

外形寸法図

〔単位：mm〕



もし
必要とき

索引

- あ** アフターサービス…………… 3 1
 安全装置について…………… 2 4
 異常のときは…………… 5
 エアフィルター…………… 1 9
 大阪ガスお問い合わせ先……裏表紙
 オートセーブ…………… 2 1
 お手入れ…………… 7・1 8
 おはよう運転…………… 1 4
 おやすみ運転…………… 1 6
- か** 各部のなまえ…………… 2 6
 ガスコードの接続…………… 1 0
 ガスの種類…………… 5
 ガス漏れ時は…………… 4
 故障かな…………… 2 2
- さ** 室温設定…………… 1 2
 修理・分解・改造…………… 5
 仕様…………… 2 9
 使用（設置）場所について…… 8
 寸法…………… 2 9
- た** タイマー予約
 （おはよう運転）…………… 1 4
 （おやすみ運転）…………… 1 6
 暖房運転…………… 1 2
 長期間使用しないとき…………… 2 1
 停電時の処置…………… 2 0
 転居のとき…………… 3 1
 点検・お手入れ…………… 7・1 8
 電源プラグ・ガスコードの接続 …… 1 0
 特長…………… 2
- な** なまえ（各部のなまえ）…………… 2 6
- は** フィルターサイン…………… 2 0
- ま** もくじ…………… 3
- や** 予約のしかた
 （おはよう運転）…………… 1 4
 （おやすみ運転）…………… 1 6
- ら** ロック…………… 1 7

アフターサービス

サービスのお申し込み

- 2 2～2 5 ページの「故障かな？」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

- (1)品 名…………… [ガスファンヒーター]
 (2)品 番…………… 機器本体の裏面左下部に貼付してあります。
 (3)現 象…………… [できるだけ詳しく]
 (4)お 名 前
 (5)ご 住 所
 (6)電話番号
 (7)道 順…………… [できるだけ詳しく]

コードラベル

(N)140-9023

2 1-0 8 5-1 2-0 0 0 3 1

大阪ガス株式会社

 3年保証
 取付年月日
 年 月 日

点検整備のおすすめ

- 安全快適に、ご使用いただくために定期的に（3シーズンに1回程度）点検整備を受けられることをおすすめします。
- 点検整備は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお申し付けください。
 点検整備の内容は、機能部品の点検・確認及び清掃整備です。
 この場合は有料となります。

転居される場合

- ガスの種類は、LPガス、都市ガス（13A、12A他）があります。
 ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
 この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガス種によっては改造・調整ができない場合があります。

保証書について

- この機器には保証書がついています。
 このファンヒーターは保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
 保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

補修用性能部品の保有期間について

- 補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は製造打ち切り後7年です。その後の修理はできない場合があります。ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料で修理いたします。

もし
必要なとき